

臨床薬理学

第4版

〔編集〕 一般社団法人 日本臨床薬理学会

〔責任編集〕 小林 真一 昭和大学・特任教授／昭和大学臨床薬理研究所・所長／
昭和大学病院臨床試験支援センター・センター長

長谷川純一 鳥取大学医学部薬物治療学・教授

藤村 昭夫 自治医科大学・客員教授／蓮田病院・学術顧問

渡邊 裕司 浜松医科大学臨床薬理学講座・教授／
国立国際医療研究センター・臨床研究センター長

日本臨床薬理学会が総力を挙げて編む、 待望のテキスト改訂第4版

薬物療法の重要性がますます高まり、新しい知見が日々もたらされる領域だからこそ、コアとなる知識をこの1冊に凝縮。必要事項を網羅しつつ情報は精選し、よりわかりやすくなった。医師、医学生、研修医はもちろん、看護師、薬剤師、臨床検査技師、製薬企業関係者まで、臨床薬理学に関わる医療関係者の定番書。臨床薬理専門医／認定薬剤師認定試験受験者には必携書！

目次

- 第1章 臨床薬理学の概念と定義
- 第2章 臨床研究と医薬品開発
- 第3章 薬物作用と動態の基本
- 第4章 臨床薬物治療学
- 第5章 薬物治療学各論
- 第6章 医薬品開発・薬物治療の法的側面

●B5 頁460 2017年 定価：本体 8,000円＋税
[ISBN 978-4-260-02873-8]



医学書院

